

『さっきゃま魂』

R6. 1. 31 第20号

発行人：校長 中山 未永

1月（17日間）の子ども達

1月9日にスタートした崎小最後の3学期、その最初の1ヶ月が今日で終わりにになりました。今回は、1月の崎小での生活「17日間」をふり返ってみたいと思います。

【一人一鉢：サイネリア】

学校では、卒業式に向けて「サイネリア」という花を育てています。パンジーなどと違って、家庭ではあまり馴染みのない花かもしれませんが、最近の卒業式の花といえば、サイネリアだろうと思います。昨年9月に種まきをして順調に育ってきた苗を、子ども一人ひとりが自分の鉢に移植しました。苗を傷つけないように慎重に土を入れたり、やさしく水やりをしたりしながら作業が終わりました。寒さに弱い品種なので、今は校舎内に置いて大切に育てています。

「つぼみが大きくなっているよ!」「ピンクの花が咲くよ!」

1日1日変わっていく花の様子を注意深く観察しながら、その生長を楽しみにしている子どももいます。3月には色とりどりの花が満開を迎え、**子ども達の笑顔もいっぱい**になることでしょう。今年は、生長が早いので閉校式の式場にも飾れるのでは・・・と楽しみにしています。



【避難訓練：不審者対応】

学校では、各学期に1回、避難訓練を実施しています。1学期は火災、2学期は地震・津波、今回は「学校に不審者が侵入した」という想定で訓練を実施しました。当日は、崎山駐在所の中島さんに不審者役をお願いし、6年教室前の廊下で不審者を発見したところから訓練がスタートしました。各教室には不審者侵入を知らせるブザーを設置しているので、それを押すことで職員が素早く対応することができます。この訓練でも、このブザーが活かされ、子ども達は素早く体育館に避難することができました。不審者を取り押さえるまでの時間、子ども達はおしゃべりもせず、じっと動かず待つことができました。その後、中島さんからのお話もありましたが、いつものように熱心に耳を傾けていました。このような訓練に対しても、全力で取り組む子ども達を見ながら、改めて「**さすがだなあ～。**」と感心してしまいました。

【全校遊び：体育館での楽しい時間】

ハトマトの翌日からは五島にも一気に寒波が押し寄せ、雪の影響で運動場が使えなくなっていました。こんな日の楽しみは、昼休みの全校遊びです。高学年が中心になって遊びの計画を立て、1年生も楽しめるような遊びになっていて、体育館の中は、子ども達の笑い声・叫び声がいっぱいで、寒さも吹き飛んでいました。このように全校で一つの遊びができ、**みんなで楽しい時間を共有できる**のは本校の良さだと感じています。



【持久走記録会：全力の走り】

今年度6回目となった持久走記録会、「今年最初の記録会だから、新記録を目指して頑張ろう!」という高学年のかけ声に「お～!!」と元気に応える子ども達。これからきつい時間が始まると分かっているのにやる気を見せる子ども達を見ながら、「**たくましくなったなあ～。**」と嬉しく思いました。2月の授業参観では、持久走記録会も見えていただくように計画しているので、子ども達の全心全力の走りに大きな声援をお願いします。

明日から2月、19日間の学校生活になりますが、これからも、「感謝」と「笑顔」いっぱいの毎日になるよう頑張ってきます。